

西陵中学校 「自他を互いに尊び、誇りと品位をもって、^{たくま}遅しく物事に立ち向かっていく力を育てる」

教育目標「自立自尊」

3つの力を身につけた生徒を目指して

学 力



学びあう授業

学力とは、考えを話す・聴く・書く姿です。生徒同士が聞き合い教え合う活動を大切に、生徒のつまづきを予想して支援するなど学が楽しさを実感できる授業に向けて工夫・改善に取り組み、基礎学力の定着と向上を目指しています。

かかわりあう力



地域ボランティア

かかわりあう力とは、いつでも誰にでもあいさつする姿です。公民館主催の地域行事などに大勢の生徒がボランティアとして参加し、地域の人と一緒に汗を流しています。この経験や自信が、将来の地域社会の担い手として役立つことを期待しています。

自治の力



集団行動（体育祭）

自治の力とは、自分たちで最後までやりきる姿です。個々の生徒の力を結集し、組織として活動できる集団づくりに力を入れています。体育祭などの行事のほか、学級・学年や生徒会などの日常活動にも「自分たちの力で」頑張っています。

給食センター掲示板

給食センター(☎546195)

中学生、高校生が給食作りを体験しました

■給食作り体験

今年は、肥田中学校・瑞浪高校の生徒さんが職場体験に来てくれました。頭から靴まで白装束で徹底した衛生管理を行い、お釜を大きなしゃもじで混ぜたり、出来上がった料理の食缶を運んだり、片付けを手伝ったり。午後からは食器の洗浄や残り物の片付けなど地味で大変な作業でしたが、その苦勞を体験することで「食」への感謝の気持ちや働くことの大変さを学ぶことができました。

【お礼の手紙から】

▷毎日おいしくいただいている給食を作ることがどれだけ大変か分かりました。▷学校の子どもたちに喜んで食べてもらえることの素晴らしさが分かりました。▷これからはいつも以上に感謝して食べたいです。



■児童・生徒が考えた学校給食メニューコンクール

本紙7月1日号で「学校給食で食べたい料理、みんなで食べてほしい料理を考えてみよう」と子どもたちから募集した「学校給食メニューコンクール」の結果が発表されました。応募数は、県内の小学校280点、中学校177点、総数457点で、市内の小・中学生からもたくさんの応募がありました。市内で受賞した方を紹介します。

今回選ばれたメニューを、土岐市の学校給食にも取り入れていけたらと思っています。

優 秀 賞

「なすのみそチーズ焼き」

土岐津小学校 山本あやさん



アイデア賞

「ゴーヤの肉詰め」

泉中学校 市原奈恵さん

「岐阜県産しいたけとトマトカレー」

泉中学校 佐々木賢人さん